

**【価格対策課業務】**

肉用牛経営及び養豚経営の安定対策、価格差補てん事業の支援を通じ、畜産経営の安定を図るとともに、畜産経営の振興のため生産基盤の強化拡大に資する各種事業を実施しました。

1) 補助・助成事業

(1) 独立行政法人農畜産業振興機構補助事業

① 肉用子牛生産者補給金制度

契約肉用子牛1頭当りに必要な生産者積立金を生産者の負担金と県、独立行政法人農畜産業振興機構の助成により造成し、四半期毎の平均売買価格が肉用子牛の再生産を確保することを旨として設定された「保証基準価格」を下回った場合に生産者補給金を交付する事業を実施しました。

なお、各品種ともに売買価格が高水準で推移したため、発動はなく、補給金の交付はなかった。

a) 生産者補給金交付契約締結状況 (単位:戸)

契約区分	契 約 者 数				
	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
個 人	21	25	26	28	27
農事組合法人	5	4	4	4	3
株 式 会 社	3	5	6	6	8
合 名 ・ 合 資	1	-	-	-	-
有 限 会 社	1	3	3	3	3
合 計	31	37	39	41	41

b) 事務委託契約締結状況 (単位:件)

委託先区分	委 託 契 約 数				
	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
総 合 農 協	9	9	9	8	6
専 門 農 協	0	0	0	0	0
農 協 連	2	2	2	2	2
そ の 他	1	1	1	1	1
合 計	12	12	12	11	9

c) 契約肉用子牛個体登録頭数 (単位:頭)

品 種 区 分 期 間 区 分	黒毛和種	その他の 肉専用種	乳 用 種	交 雑 種	計
	平成31年1月~3月	374	0	0	419
平成31年4月~ 令和元年6月	315	0	1	420	736
令和元年7月~9月	378	0	0	442	820
令和元年10月~12月	386	0	0	371	757
合 計	1,453	0	1	1,652	3,106

## d) 保証基準価格と合理化目標価格

(単位：円)

品種区分	保証基準価格		合理化目標価格	
	平成31年1月～ 令和元年9月	令和元年 10～12月	平成31年1月～ 令和元年9月	令和元年 10～12月
黒毛和種	531,000	541,000	421,000	429,000
その他の肉専用種	314,000	320,000	249,000	253,000
乳用種	161,000	164,000	108,000	110,000
交雑種	269,000	274,000	212,000	216,000

## e) 肉用子牛平均売買価格

(単位：円)

品種区分 期間区分	黒毛和種	その他の 肉専用種	乳用種	交雑種
平成31年1月～3月	793,300	337,600	246,000	467,900
平成31年4月～令和元年6月	781,500	280,800	239,100	447,400
令和元年7月～9月	764,300	257,400	228,100	420,000
令和元年10月～12月	759,900	294,100	240,300	419,600

## f) 契約肉用子牛1頭当り生産者負担金

(単位：円)

品種区分	生産者積立金	
黒毛和種	平成31年1月～令和元年12月	300
その他の肉専用種	平成31年1月～令和元年12月	3,100
乳用種	平成31年1月～令和元年12月	1,600
交雑種	平成31年1月～令和元年12月	600

## g) 生産者積立金造成内訳 (平成31年1月～令和元年12月)

(単位：頭、円)

品種区分	個体 登録 頭数	1頭当 り積立 金単価	生産者 積立金 造成額	生産者積立金の負担区分		
				機 構 (1/2)	三重県 (1/4)	生産者 (1/4)
黒毛和種	1,453	1,200	1,743,600	871,800	435,900	435,900
その他の 肉専用種	0	12,400	0	0	0	0
乳用種	1	6,400	6,400	3,200	1,600	1,600
交雑種	1,652	2,400	3,964,800	1,982,400	991,200	991,200
合 計	3,106	—	5,714,800	2,857,400	1,428,700	1,428,700

## h) 生産者積立金及び生産者積立準備金造成状況

(単位:円)

区 分		保証基準価格の品種区分	黒毛和種	その他の肉専用種	乳用種	交雑種	合 計		
(1) 期首残高	①	生産者積立金	7,033,200	0	1,274,600	17,981,600	26,289,400		
	②	生産者積立準備金	—	—	—	—	89,795,260		
	内 訳	③	生産者の負担金充当分	—	—	—	—	8,143,502	
		④	都道府県の生産者積立助成金充当分	—	—	—	—	81,651,758	
		⑤	機構の生産者積立助成金充当分	—	—	—	—	0	
(2) 生産者積立金積立実績	⑥	生産者積立金純増加額 (⑨+⑫+⑮+⑱)	981,900	0	4,800	2,965,800	3,952,500		
	⑦	生産者積立準備金からの繰入額 (⑩+⑬+⑯)	761,700	0	1,600	999,000	1,762,300		
	⑧	計	1,743,600	0	6,400	3,964,800	5,714,800		
	内 訳	生産者	⑨	負担金	110,100	0	1,600	983,400	1,095,100
			⑩	生産者積立準備金(③からの繰入額)	325,800	0	0	7,800	333,600
			⑪	小計	435,900	0	1,600	991,200	1,428,700
	内 訳	都道府県	⑫	生産者積立助成金	—	—	—	—	—
			⑬	生産者積立準備金(④からの繰入額)	435,900	0	1,600	991,200	1,428,700
			⑭	小計	435,900	0	1,600	991,200	1,428,700
	内 訳	機 構	⑮	生産者積立助成金	871,800	0	3,200	1,982,400	2,857,400
			⑯	生産者積立準備金(⑤からの繰入額)	—	—	—	—	—
			⑰	小計	871,800	0	3,200	1,982,400	2,857,400
	内 訳	そ の 他	⑱	生産者積立金とすることを指定して寄付又は補助された財産	—	—	—	—	—
	(3) 他の資金からの繰入状況等	⑲	特別の積立金から生産者積立金へ繰入れた金額	—	—	—	—	—	
		⑳	調整積立金から生産者積立金へ繰入れた金額	—	—	—	—	—	
㉑		生産者補給金に充てるための全国協会等からの借入金額	—	—	—	—	—		
㉒		生産者積立金に係る運用果実	—	—	—	—	—		
㉓		他資金から生産者積立金への繰入額	—	—	—	—	—		
㉔		生産者補給金交付額(㉑を含む)	0	0	0	0	0		
㉕		生産者積立金からの借入金返済額	—	—	—	—	—		
㉖		他の資金からの繰入による借入金返済額	—	—	—	—	—		
㉗		生産者積立金から生産者積立準備金への繰入額	0	0	0	0	0		
㉘		生産者積立準備金に係る運用果実	—	—	—	—	—		
㉙		生産者積立準備金から償還円滑化積立金への繰入額	—	—	—	—	—		
㉚		生産者積立準備金からの返還額(生産者分)	—	—	—	—	0		
㉛		生産者積立準備金からの返還額(都道府県分)	—	—	—	—	0		
㉜	生産者積立準備金からの返還額(機構分)	—	—	—	—	0			
(4) 期末残高	⑳	生産者積立金 (①+⑧+⑲+⑳+㉑+㉒+㉓-㉔-㉕-㉖-㉗)	8,776,800	0	1,281,000	21,946,400	32,004,200		
	㉘	生産者積立準備金 (②-⑦+㉗+㉘-㉙-㉚-㉛-㉜)	—	—	—	—	88,032,960		
	内 訳	㉝	生産者の負担金充当分	—	—	—	—	7,809,902	
		㉞	都道府県の生産者積立助成金充当分	—	—	—	—	80,223,058	
		㉟	機構の生産者積立助成金充当分	—	—	—	—	0	

## i) 特別の積立金造成状況

(単位：円)

品種区分		黒毛和種	その他の肉専用種	乳用種	交雑種	計
期首残高		—	2,032,455	14,582,995	29,534,762	46,150,212
増加	積立金	—	—	—	—	—
	運用益	—	—	—	—	—
	小計	—	—	—	—	—
減少	積立金へ繰入	—	—	—	—	—
	償還円滑化積立金へ繰入	—	—	—	—	—
	普通財産へ繰入	—	—	—	—	—
	小計	—	—	—	—	—
期末残高		—	2,032,455	14,582,995	29,534,762	46,150,212

## j) 償還円滑化積立金の造成状況

(単位：円)

品種区分		黒毛和種	その他の肉専用種	乳用種	交雑種	合計
期首償還円滑化積立金の残高		2,569,917	1,086,444	426,316	200,278	4,282,955
償還円滑化積立金造成実績	機 構	—	—	—	—	—
	三 重 県	—	—	—	—	—
	生 産 者 (生産者積立準備金より繰入)	—	—	—	—	—
	合 計	—	—	—	—	—
運用益		219	93	36	17	365
生産者積立金へ繰入		0	0	0	0	0
期末償還円滑化積立金の残高		2,570,136	1,086,537	426,352	200,295	4,283,320

k) 生産者補給金交付状況  
(交付金部分+積立金部分)

(単位：円、頭、人)

期間区分			品種区分		黒毛和種	その他の肉専用種	乳用種	交雑種	合計	
平成30年度	第4四半期	平成31年 1月1日 ～ 3月31日	①交付対象 頭数	販売	206	0	0	348	554	
				保留	188	0	0	55	243	
				合計	394	0	0	403	797	
			②生産者補 給金単価	補給交付金	0	0	0	0		
				積立金	0	0	0	0		
				小計	0	0	0	0		
	③生産者補 給金交付額 (①×②)	補給交付金	0	0	0	0	0			
		積立金	0	0	0	0	0			
		小計	0	0	0	0	0			
	交付対象生産者数				0	0	0	0	0	
	令和元年度	第1四半期	平成31年 4月1日 ～ 令和元年 6月30日	①交付対象 頭数	販売	118	0	0	358	476
					保留	201	0	0	51	252
合計					319	0	0	409	728	
②生産者補 給金単価				補給交付金	0	0	0	0		
				積立金	0	0	0	0		
				小計	0	0	0	0		
③生産者補 給金交付額 (①×②)		補給交付金	0	0	0	0	0			
		積立金	0	0	0	0	0			
		小計	0	0	0	0	0			
交付対象生産者数				0	0	0	0	0		
第2四半期		令和元年 7月1日 ～ 9月30日	①交付対象 頭数	販売	196	0	0	370	566	
				保留	187	0	0	58	245	
				合計	383	0	0	423	811	
			②生産者補 給金単価	補給交付金	0	0	0	0		
				積立金	0	0	0	0		
				小計	0	0	0	0		
③生産者補 給金交付額 (①×②)		補給交付金	0	0	0	0	0			
		積立金	0	0	0	0	0			
	小計	0	0	0	0	0				
交付対象生産者数				0	0	0	0	0		
第3四半期	令和元年 10月1日 ～ 12月31日	①交付対象 頭数	販売	143	0	0	353	496		
			保留	139	0	0	52	191		
			合計	282	0	0	405	687		
		②生産者補 給金単価	補給交付金	0	0	0	0			
			積立金	0	0	0	0			
			小計	0	0	0	0			
③生産者補 給金交付額 (①×②)	補給交付金	0	0	0	0	0				
	積立金	0	0	0	0	0				
	小計	0	0	0	0	0				
交付対象生産者数				0	0	0	0	0		
合計			①交付対象 頭数	販売	663	0	0	1,429	2,092	
				保留	715	0	0	216	931	
				合計	1,378	0	0	1,645	3,023	
			②生産者補 給金単価	補給交付金	0	0	0	0		
				積立金	0	0	0	0		
				小計	0	0	0	0		
			③生産者補 給金交付額	補給交付金	0	0	0	0	0	
				積立金	0	0	0	0	0	
				小計	0	0	0	0	0	
			交付対象生産者数				0	0	0	0

② 肉用子牛生産者補給金制度運営体制整備強化事業

a) 肉用子牛生産者補給金制度運営適正化事業

(a) 制度運営適正化推進

補給金制度に係る業務を適正に実施するため、肉用子牛の個体識別及び個体登録、販売・保留の確認、制度推進の啓蒙・指導等円滑な業務推進と新統一電算システムによる機構への業務執行状況の報告を実施しました。

(b) 指定協会調査指導

補給金制度の適正な実施体制の確保を図るため、事務委託先及び契約生産者に対する補給金交付契約の内容、手続等、事務の実施状況について定期的な点検、調査、指導を実施しました。

b) 指定協会運営体制支援事業

補給金制度の円滑な実施を図るため、指定協会の運営体制を強化するための財政支援を受け、運営基盤の強化を図りました。

③ 肉用牛経営安定対策補完事業

肉用牛生産基盤の強化と経営安定を図るため、地域の中核的担い手が計画的に高能力の繁殖雌牛を増頭した場合に奨励金を交付することにより、自家生産肥育素牛による収益性の向上を目指すと共に肥育経営から一貫経営への移行を牽引して新たな繁殖牛の導入や規模拡大を行う経営に対する支援を実施しました。

2) 受託事業

(1) 独立行政法人農畜産業振興機構受託事業

① 肉豚経営安定交付金制度

養豚経営の安定を図るため、畜産経営の安定に関する法律に基づき、標準的販売価格が標準的生産費を下回った場合にその差額の9割を交付する業務の新規加入者の募集及び事業内容周知のため、県内養豚事業者、養豚関係者等を対象に説明会を開催しました。また、事業に関する問合せに対応し円滑な事業の推進を行いました。

県内事業参加養豚事業者34戸の内、14養豚事業者の委託事務を実施しました。

② 肉用牛肥育経営安定交付金制度

肉用牛肥育経営は、もと畜の導入から肥育牛の出荷まで一定期間を要し、かつ、生産費に占めるもと畜の割合が大きいことから、もと畜価格と枝肉価格によっては大幅な収益性の悪化が懸念されるため、行政庁、(独)農畜産業振興機構及び関係団体との緊密な連携のもとに、本業務を効率的かつ効果的に運営することで円滑な補填金の交付業務を行いました。

a) 契約生産者の状況 (単位：戸)

契約区分	対象者数	令和元年度
個人		84
農事組合法人		7
株式会社		22
有限会社		10
合同会社		0
合計		123

b) 品種別個体登録頭数 (単位：頭)

期間区分	品種区分	肉専用種	交雑種	乳用種	計
平成31年4月～2年3月		12,875	587	75	13,551

c) 品種別生産者負担金単価 (単位：頭)

品種区分	肉専用種	交雑種	乳用種
積立金単価	6,000	17,000	19,000

d) 地域基金造成額及び補填金交付額 (単位：円、頭)

品種区分	肥育安定基金造成額					肥育牛補填金
	単価	生産者負担金		機構補助金額	合計額	交付時期 R1.4月～R2.3月
		対象頭数	前年繰越額 本年度造成額			
肉専用種	6,000	繰越分	22,218,000	0	22,218,000	0
			17,701	106,206,000	0	106,206,000
交雑種	17,000	繰越分	3,876,000	0	3,876,000	0
			774	13,158,000	529,832	13,687,832
乳用種	19,000	繰越分	570,156	641,743	1,211,899	855,658
			113	2,147,000	2,384,503	4,531,503
合計	—	繰越分	26,664,156	641,743	27,305,899	855,658
			18,588	121,511,000	2,914,335	124,425,335

(2) その他

- ① 事業推進に必要な調査を実施した。
- ② 関係団体、関係事業との協力を努めた。

## 3) 令和元年度の主な行事

(令和2年3月末現在)

年	月	日	行 事 内 容
31 元	4	17	肉豚経営安定交付金制度等に係る全国会議 東京都
		5	9 東海三県肉用子牛生産者補給金制度事務運営意見交換会 名古屋市
		14	肉豚経営安定交付金制度事業説明会
	10	4	肉用牛経営安定対策補完事業に係る実務研修会 東京都
		24	第1回肉用子牛生産者補給金制度全国会議 東京都
	11	14~15	肉用子牛生産者補給金制度に係る経理研修会 鹿児島市
	12	4~5	肉用子牛生産者補給金制度に係る業務研修会 東京都
	2	1	23 第2回肉用子牛生産者補給金制度全国会議 東京都
		2	21 肉用子牛生産者補給金制度業務推進会議